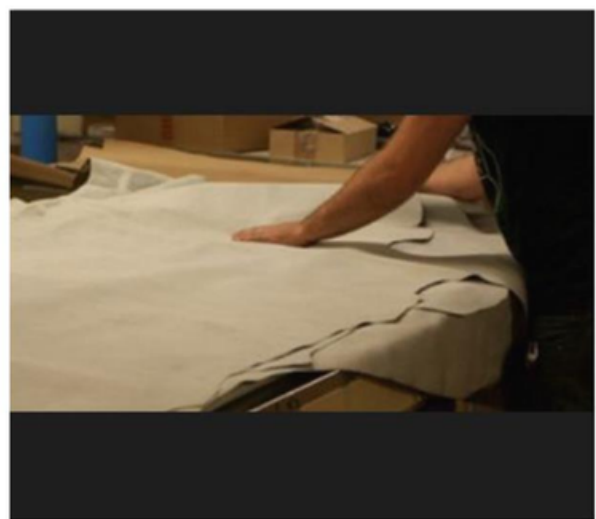


アプリケーションノート 2.

革製品の検査



革製品検査の無人検査が困難な理由

表面の種類がたくさんあり、複雑であるため

革製品には模様が複雑で、しかも様々な種類があります。従来の手法では、欠陥検出の工程を自動化するのは、ほぼ不可能でした。なぜなら、欠陥と模様を正確に識別することができなかったためです。

欠陥は様々

欠陥の種類と形は、実にたくさんの種類があります。そのため、欠陥の判定基準もその時点の状況に異なります。

そのため、従来の画像処理技術では欠陥の識別は困難でした。

ディープラーニングの利点

オートディープラーニング機能

ディープラーニングでは、各クラスのトレーニングに必要な画像枚数が少なくても学習を行うことが可能です。また、オートディープラーニングにより、ユーザーは煩雑なハイパーパラメータの調整を行うことなく、最適な学習モデルを作成することができます。



エッジデバイスでリアルタイム処理を実現

ディープラーニングモデルを推論するソフトウェアライブラリを備えたAPIを使用することにより、既存のソフトウェアまたはシステムに簡単に統合することができます。そして、推論をエッジデバイスにてリアルタイムに処理することができます。

